

質問書に対する回答

件名) 横浜横須賀道路 釜利谷高架橋耐震補強設計

番号	質問箇所	質問事項	回答
1	打合せ	①初回打合せは現地踏査に含まれるものとし、計上していないと考えて宜しいでしょうか。 ②中間打合せは、橋梁耐震補強設計の歩掛を用いて6回計上していると考えて宜しいでしょうか。 ③①②について異なる場合、打合せで使用する歩掛及び回数についてご教示ください。	①初回打合せは現地踏査に含むため、別途打合せ回数には計上しません。 ②調査等積算基準8-8-12 2-5 設計打合せの歩掛適用を想定しており、中間打合せ回数は6回となります。 ③②のとおりです。
2	交通費・日当・宿泊費について	①日当・宿泊費は計上されておりますでしょうか。 ②交通費の計上方法について、積み上げの場合、打合せにおける公共交通機関種別、始発駅、終着駅、支払い方法（IC優先等）及び数量（人・回）をご教示ください。 ③交通費の計上方法について、積み上げの場合、現地踏査におけるライトバンの1日当たりの運転時間、高速道路料金の有無（有の場合、始発IC名と周積IC名）及び数量（台・日）をご教示ください。	①日当については必要と考えています。なお、宿泊費は不要と考えています。 ②交通費は公共交通機関を利用し、積算上の基地は新宿を想定しています。終着駅は現地踏査については現場最寄り駅、打合せについては大宮を想定しています。支払いはICを想定し、数量は打合せに要する人員より算定しています。 ③現地踏査は公共交通機関の利用を想定しています。
3	現地踏査	①現地踏査は耐震補強設計の歩掛を採用されていると考えて宜しいでしょうか。	①調査等積算基準8-8-12 2-6現地踏査の歩掛適用を想定しています。
4	既設橋梁動的解析について	①対象となる「釜利谷高架橋上り線、下り線」「衣笠高架橋」「衣笠IC第一橋」「衣笠IC第二橋」「大矢部高架橋」はいずれも、支承橋の単柱式ということによりよろしいでしょうか。 ②釜利谷高架橋下り線は特記仕様書2-6の計算区分にて「2橋目以降」と記載されておりますが、これは補正率0.7を乗じて計上ということによりよろしいでしょうか。 ③衣笠高架橋上り線の上部工構造形式は、「鋼2径間連続鈹桁橋+鋼2径間連続鈹桁橋」で基準橋となっております。以下のいずれの方法で計上しておりますでしょうか。 1) 2径間の歩掛×2 2) 2径間の歩掛+2径間の歩掛×0.7（同一上部工、同一径間の補正率を乗じる考え） 3) 1)、2) いずれも該当しない場合、計上方法についてご教示ください ④大矢部高架橋上り線の上部工構造形式は、「鋼3径間連続鈹桁橋+鋼4径間連続鈹桁橋」で基準橋となっております。これは、3径間と4径間それぞれの歩掛を足して計上ということによりよろしいでしょうか。 ⑤解析対象橋の基礎に深礎杭を使用している場合は、標準歩掛に別途考慮されておりますでしょうか。考慮されている場合、詳細をご教示ください。 ⑥電子計算機使用料について、橋梁概略形式検討の動的解析を用いて計上していると考えて宜しいでしょうか。異なる場合、計上方法についてご教示ください。	①そのとおりお考えください。 ②特記仕様書2-6に記載の計算区分のとおりお考えください。 ③4径間（支柱橋、単柱式）の歩掛適用を想定しています。 ④7径間（支柱橋、単柱式）の歩掛適用を想定しています。 ⑤別途考慮は不要と考えています。 ⑥橋梁耐震補強設計 電算機使用料（動的解析）の適用を想定しています。
5	耐震補強動的解析について	①対象となる「釜利谷高架橋上り線、下り線」「衣笠高架橋」「衣笠IC第一橋」「衣笠IC第二橋」「大矢部高架橋」はいずれも制震橋以外の橋梁ということによりよろしいでしょうか。 ②電子計算機使用料について、橋梁概略形式検討の動的解析を用いて計上していると考えて宜しいでしょうか。異なる場合、計上方法についてご教示ください。	①制震橋以外の橋梁の歩掛適用を想定しています。 ②橋梁耐震補強設計 電算機使用料（動的解析）の適用を想定しています。
6	橋脚耐震補強設計について	①衣笠高架橋A1、A2、衣笠IC第一橋A1、大矢部高架橋A1～A6の下部工構造形式が「壁式橋脚（張出有）」となっておりますが、これは柱式橋脚（張出有）の歩掛で計上ということによりよろしいでしょうか。異なる場合、適用する歩掛についてご教示ください。	①柱式橋脚（張出有）の歩掛適用を想定しています。